

平成22年度事務事業実績及び前期4年間取組評価表

事務事業名	乳幼児教育支援事業	会計	一般会計	事業No.	774	施策順No.	21-008
		事業種別	政策・重点	予算科目	10-5-4-11-2		
政策	2 地育力によるこころ豊かな人づくり			課等名	公民館		
施策	21 乳幼児教育の充実			事業期間	開始	18	終了

1 事業の目的

事業の目的は「対象」を「意図」した状態にすることです	対象	入園前の乳幼児とその親						A十分達成した Bどちらかといえば達成した Cどちらかといえばできていない Dほとんど達成できていない
	誰、何に	具体的な数値で表すと(対象指標)	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	
		0-3歳児の人数(人)	4049	4012	4009	3997		
	意図	①子育てについての親の悩みが解消されるよう、交流や学習の場が提供される。 ②子供が、その発達段階に応じて健全な育ちができる。						
対象をどう変えるか	事業の成果を具体的な数値で表すと(成果指標)	19年度実績	20年度実績	21年度実績	22年度目標	22年度実績	23年度目標	目標達成度
	乳幼児学級・講座の開催回数(回)	785	806	740	800	805	800	A
	学級・講座に参加した親子の延べ人数(人)	22629	20328	19731	20000	20009	20000	
22年度の目標達成度に対する振り返り【政策的事業のみ評価】		交流や学習の機会については、目標どおりの回数・人数を達成している。しかし、回数や人数は予算を投じて行った活動量であり、「親の悩み解消」に結びついたかを成果として把握すべきか、後期計画ではこの点を踏まえて事業の目標設定を考える。						

2 手段(具体的な取り組み内容)

事業の制度(仕組み)説明	<ul style="list-style-type: none"> 仲間づくりを通じて子育ての不安を解消するとともに、親として育児に関する知識・心構えを習得するため、0歳児から幼・保育園入園前の乳幼児をもつ親と子どもの継続的な学級を開設。(子どもの発達段階に応じた基本的な生活習慣の習得に関わるプログラムを重点に実施。) 子育てサークルやネットワークの活動に対する支援。 ★成果指標の変更について 平成22年度の実績評価では次の2つを成果指標とする方針で事業を展開したが全館統一的な設問で把握できなかったため、後期計画では、以下の観点で成果指標設定を検討する。 ①学級や講座へ参加して役に立ったとする受講者(親)の割合 …把握方法は学級講座の最終回で受講者アンケートを実施。 ②参加したことで基本的な生活習慣(早起き、身支度、あいさつ、朝食、排便)が向上したとする受講者(親)の割合 …把握方法は同上。 		
	事業内容	名称	活動量・単位
22年度事業内容	1 乳幼児学級等の実施概要 (1)地区公民館 0歳児学級、1歳児学級、2歳児学級、3歳児学級あるいは複数年次合同、地区合同の乳幼児学級を地域のニーズに応じて通年で展開。保健師と連携して実施。 (2)飯田市公民館 ・子育てサークルリーダー交流会 6/29 17人 ・子育てネットワーク「トライアングル活動支援」(フリーマーケット2回・40店舗・来客400人/1回、子育て情報誌「おひさま」発行 5回・各1,500部) ・妊婦さん講座「ベビーグッズを作ろう」6回 54人 ・子育て講座「みつけよう!心とらぐ子育てスイッチ」3回 各76人	講座等開催数 延べ参加人数	47事業 20,009人
	23年度実施計画	1 乳幼児学級等の実施(各公民館)主な計画 (1)地区公民館 0歳児学級、1歳児学級、2歳児学級、3歳児学級あるいは複数年次合同、地区合同の乳幼児学級を地域のニーズに応じて通年で展開。保健師と連携して実施する。 (2)飯田市公民館 ・子育てサークルリーダー交流会 ・子育てネットワーク「トライアングル活動支援」(フリーマーケット、子育て情報誌「おひさま」発行) ・妊婦さん講座 ・子育て講座	講座等開催数 延べ参加人数

3 事業コスト

事業費	特定財源	(千円)	22年度予算額	22年度決算額	23年度予算額	特定財源内訳、補足事項
	国庫支出金					
	県支出金					
	起債					
	その他					
一般財源		1,900	1,801	1,805		
計(A)		1,900	1,801	1,805		
正規職員所要時間			1,475			
臨時職員等所要時間			485			
人件費計(B)			5,796			
トータルコスト A+B			7,597			

4 事業に対する市民や議会の意見

・第5次基本構想基本計画推進委員会(市民):各公民館での活動を中心に事業を進めることは良いことであるが、終わった後の振り返りが非常に大切である。事業を進めている主体として公民館全体の振り返りを踏まえ、共通した反省をもとにして、次年度の事業に活用していくことが大切である。
・議会:基本的な生活習慣を身につけさせる具体的な取組を検討されたい。アンケート調査の結果を分析し具体的な事業展開を検討されたい。

5 行財政改革の取組内容【経常的事業のみ評価】

行財政改革の取組区分	【記載不要】	具体的な取組事項	【政策的事業のため記載不要】
21年度決算と比べての効果額(千円)	【記載不要】	効果額説明(算出根拠)、特殊要因	【政策的事業のため記載不要】

6 前期4年間の取組評価(総括)

上位の施策への結びつき	上位施策の目的	乳幼児が発達段階に応じた健全な育ちができる。	施策の成果指標又はムトス指標	就学までに基本的な生活習慣の習得できた子供の割合
この事務事業は施策の目的達成にどのよう に貢献しましたか	4年間の振り返り	各公民館では、保健師等と連携した乳幼児学級を積極的に展開してきた。		
	後期に向けた課題	公民館が担うことは学びと交流機会の提供であり、保健師や保育士など専門家の担う領域とは異なる。「乳幼児教育」はむしろ「家庭教育」の領域で捉え、かつ「子どもを生み育てやすい環境の充実」施策とのすみ分けを明確にして、当該施策のあり方を検討する必要があること。		
この事務事業の成果を向上させるためにどのような工夫をしてきましたか	4年間の振り返り	専門家である保健師等との連携を密に学級講座を組み立ててきた。		
	後期に向けた課題	公民館が担うことは学びと交流機会の提供であり、保健師や保育士など専門家の担う領域とは異なる。「乳幼児教育」はむしろ「家庭教育」の領域で捉え、かつ「子どもを生み育てやすい環境の充実」施策とのすみ分けを明確にして、当該施策のあり方を検討する必要があること。		
コストを削減するためにどのような工夫をしてきましたか	4年間の振り返り	限られた予算の中で、必要により受益者負担や隣接地区公民館と合同開催をするなど、経費的にも効果的な運営を図ってきた。		
	後期に向けた課題	特になし。		
受益者負担の程度、市が関与する程度は適切でしたか	4年間の振り返り	限られた予算の中で、必要により受益者負担や隣接地区公民館と合同開催をするなど、経費的にも効果的な運営を図ってきた。		
	後期に向けた課題	特になし。		
多様な主体の役割の発揮状況 ①その主体は誰で、どのような役割を果たしましたか。 ②その主体が役割を發揮するために、行政はどのような働きかけをしてきましたか、又は、配慮してましたか	4年間の振り返り	①主体は、乳幼児を持つ親である。 ②公民館は、対象者に対して学びと交流の機会を提供することで、同じ地域内のお母さん同士が知り合い仲間づくりの場として機能してきた。		
	後期に向けた課題	引き続き学級講座を展開していく必要がある。しかし、直接的に子育ての悩みの解消を図ることは保健師が担う領域であり、役割分担を明確にして展開していく必要があること。		
全体を通じて	4年間の振り返り	地区の大小、地理的環境により対象者の多寡もあるが全公民館で展開してきた。		
	後期に向けた課題	公民館が主に学びと交流機会の提供を担い、保健師など専門家が担う領域とは異なる。「乳幼児教育」という観点はむしろ「家庭教育」の領域で捉え、かつ「子どもを生み育てやすい環境の充実」施策とのすみ分けを明確にして当該施策のあり方を検討する必要がある。また、各地区公民館は、当該分野も学習と交流を通じた人づくりの観点から事業展開しており、事業は地域を知り・人を知る場として「28学習交流の推進」施策に含めるべき。		

7 「対象」「意図」「結果」の関係の確認

事務事業を統合・分割する必要はありますか	ある	対象や意図を修正する必要はありますか	ある	成果指標や指標値を修正する必要はありますか	ある
----------------------	----	--------------------	----	-----------------------	----

8 総合評価・次年度の事業の方向性改善の計画

<input type="checkbox"/> 完了	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 別事業に統合	<input type="checkbox"/> 休止廃止	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持	<input type="checkbox"/> 目的見直し	<input type="checkbox"/> 事業のやり方改善
-----------------------------	-----------------------------	-----------------------------	---------------------------------	-------------------------------	--	--------------------------------	-----------------------------------